

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

28年4月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	64,316	64,316	183,833	183,833	41,773	157,027	10,863	1.54	1.54	1.17	1.17
19歳以下	1,157	6,608	3,188	18,950	645	2,397	182	1.79	10.24	1.33	7.91
20～24歳	7,212	7,439	18,489	20,953	4,164	14,249	1,031	1.73	1.79	1.30	1.47
25～29歳	9,575	7,362	25,968	20,754	5,452	19,731	1,129	1.76	1.35	1.32	1.05
30～34歳	7,533	6,921	21,931	19,638	4,336	16,751	1,032	1.74	1.60	1.31	1.17
35～39歳	6,245	6,168	19,010	17,506	3,828	15,395	1,050	1.63	1.61	1.23	1.14
40～44歳	6,602	5,654	20,096	16,072	4,439	17,957	1,385	1.49	1.27	1.12	0.90
45～49歳	5,700	5,276	18,057	15,174	4,184	17,334	1,408	1.36	1.26	1.04	0.88
50～54歳	4,399	5,207	14,773	14,998	3,306	14,428	1,085	1.33	1.58	1.02	1.04
55～59歳	3,892	5,198	12,633	14,977	2,839	11,888	898	1.37	1.83	1.06	1.26
60～64歳	4,278	4,471	13,732	13,091	3,192	12,850	926	1.34	1.40	1.07	1.02
65歳以上	7,723	4,012	15,956	11,720	5,388	14,047	737	1.43	0.74	1.14	0.83

年齢計	64,316	64,316	183,833	183,833	41,773	157,027	10,863	1.54	1.54	1.17	1.17
24歳以下	8,369	14,047	21,677	39,903	4,809	16,646	1,213	1.74	2.92	1.30	2.40
25～34歳	17,108	14,283	47,899	40,392	9,788	36,482	2,161	1.75	1.46	1.31	1.11
35～44歳	12,847	11,822	39,106	33,578	8,267	33,352	2,435	1.55	1.43	1.17	1.01
45～54歳	10,099	10,483	32,830	30,172	7,490	31,762	2,493	1.35	1.40	1.03	0.95
55歳以上	15,893	13,681	42,321	39,788	11,419	38,785	2,561	1.39	1.20	1.09	1.03

年齢計	64,316	64,316	183,833	183,833	41,773	157,027	10,863	1.54	1.54	1.17	1.17
44歳以下	38,324	40,152	108,682	113,873	22,864	86,480	5,809	1.68	1.76	1.26	1.32
45歳以上	25,992	24,164	75,151	69,960	18,909	70,547	5,054	1.37	1.28	1.07	0.99

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。